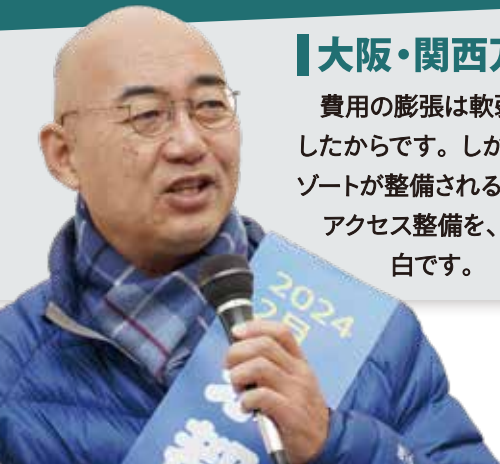


# 万博・カジノ、北陸新幹線より くらし応援・防災対策を

くらし。ここから  
京都再生



弁護士・無所属市民派 ふくやまかずひと

## 福山和人

### 大阪・関西万博事業費は大膨張

費用の膨張は軟弱地盤のある夢洲を万博会場に  
したからです。しかも、夢洲は万博後にカジノ・リ  
ゾートが整備される計画。カジノのためのインフラ・  
アクセス整備を、万博の名で進めていることは明  
白です。

### ▶会場建設費

1,250億円  
(2018年)

1.9倍

2,350億円

(2023.12.19内閣府資料より)

### ▶インフラ整備費

会場へのアクセス向上  
7,580億円

会場周辺のインフラ整備  
810億円

### 事業費不明の北陸新幹線

## 2兆1千億円(2016年)→4兆円以上!?

京都の地下を貫く北陸新幹線敦賀～大阪延伸計画。地下水への影響も分からず、大量に発生  
する残土の処分方針もありません。資材高騰など事業費の膨張は必至であり、京都市の財政を破  
壊することは明らかなです。京都の自然も文化も壊しかねない、無謀な計画は中止しかありません。

### 福山和人のすぐやるパッケージ

ムダで無謀な大型開発をやめさせ、市民のくらし最優先の京都市を

裏面へ



# 市民の税金は市民のために 子育て・くらし全力応援 福山和人の“すぐやるパッケージ”

市の予算  
約1%で  
可能

## 5つの無償化

- 1 子どもの医療費を18歳まで無償化(年7.9億円)
- 2 小中学校の給食をまず半額無償化(年47.48億円)
- 3 第2子以降の保育料無償化(年13.1億円)  
(ひとり親家庭は一人目から)
- 4 18歳までの国保料の均等割無償化(年3.26億円)
- 5 返済不要の京都市版給付型奨学金の創設など  
(年1.7億円)

## 4つの安心

- 1 削られた保育園の補助金を元にもどす(年9億円)
- 2 引き上げられた学童保育料を引き下げ(年1.6億円)
- 3 巨大センターではなく学校調理の  
中学校給食の実施
- 4 値上げされた敬老乗車証の負担を引き下げ(年28億円)

## 災害にたくましく備える (マニフェスト抜粋)

- 避難所体制の抜本的見直しと消防職員の増員と育成
- なくされた「被災住宅への支援制度」や「耐震リフォーム助成制度」を復活
- 災害時は全職員が協働して防減災を担う体制をつくる

